有磯苑での面会について

日頃より、新型コロナウィルス感染予防対策として、面会制限にご理解 とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

有磯苑では、ガラス越しでの面会とタブレットを使用したオンライン面会 を一日当たりの人数制限を設けた 完全予約制 で実施しています。 大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

> 詳しくはお問合せいただくか、 ホームページをご覧ください。



ガラス越し面会の様子







ご寄付・ご奉仕ありがとうございます!

寄付金

- ◆松田美代子 ◆匿名Ⅰ件
- ◆永井孝之

寄付物品

- ◆松倉實喜
- ◆ 北日本放送(株)
- ◆ (株)ほくつう黒部営業所 防災バック他
- ◆ 旧泊高等学校
- ◆越間幸栄
- ◆ 海原保治
- ◆上原吉子
- ◆ 匿名 5 件

車椅子

- 書籍他
- タオル他
- タオル他 テレビ他
- タオル
- 介護用品、 日用品

ボランティア

◆ 四季彩

誕生絵手紙作成

松倉實真さんより、リクライニング車椅子 10台をご寄付いただきました。 温かいご支援に感謝いたします。





私たちと一緒に 働きませんか?

当法人では、

共に働く職員を募集しています。

【募集職種】

◇介護士

◇介護士(契約職員)

◇介護支援専門員 ◇生活相談員

詳細は、当法人ホームページをご覧ください。

http://www.arisokai.jp/

※ お気軽にご相談ください。随時募集を行っています。

さんの近況

担当:









発行日 令和4年5月

No. 256

〔〒939-0741 │

富山県下新川郡朝日町泊555番地

Tel: 0765-82-2200

発行責任者 特別養護老人ホーム有磯苑 施設長 清水明夫



CONTENTS

お花見を楽しみました	 P2	富山県知事より感謝状を拝受	 P
理髪を行いました	 P2	食中毒の予防に努めましょう	 P
オリジナルこいのぼり	 P2	有磯苑での面会について	 P
新規担当職員紹介	 P3	ご寄付・ご奉仕紹介	 P
下脚離昌を休研修を開催	 D 3	離昌募焦	 P

特別養護老人ホーム有磯苑広報誌「有磯苑だより」 [3]

お花見を楽しみました

苑内の桜が開花し、お花見を行いました。

春の暖かな陽気の中、「きれいに咲いとるねえ!」、「毎年の楽しみなが!」と、入居者の皆さんは満開の桜を 充分楽しんだ後、記念撮影。















。。お花見ドライブへ 60





4月11日(月)、「あさひ舟川 春の四重奏」へお花見ドライブ に行ってきました。

車窓からの景色は大変美しく、 「 わあ、なんてきれいながあ。」、 「舟川見れてよかったわあ。」と、 車内では入居者の皆さんは大喜 びでした。

理髪を行いました

4月11日(月)、26日(月)に有磯苑本館、新館それ ぞれで理髪を行いました。

「さわやかな髪型にしてね。」とリクエスト。

髪をきれいに整えてもらい、入居者の皆さんはご満悦。





オリジナルこいのぼり

さくら通り1丁目と中央には、入居者の方が色を塗っ たカラフルなこいのぼりがいっぱい。

「 私が色を塗ったの。」と、完全オリジナル作を自慢 げに見せてくださいました。





新規担当職員紹介 ·

池内 幸治 介護課·介護職員 《あさぎの家》



3月から、あさぎの家で職 員となり、働いています。

介護の仕事は10年になり ますが、入居者の皆さんに 一時の安らぎを感じてもらう ため、初心を忘れず業務に 取り組みます。

谷越 宗幸 介護課 · 介護職員 《さくら通り1丁目》



4月から、さくら通り1丁目 で職員となり、働いています。 魚津市の出身ですが、朝日 町の方が多いので、1日でも 早く、入居者の皆さんに親し んで頂けるよう、毎日笑顔を モットーとして頑張ります。

高櫻 由夏 総務課 《事務所》



つるさんかめさんからの異 動により、4月から有磯苑の 事務員となりました。

早く仕事に慣れ、皆様に顔 と名前を覚えてもらえるよう、 気持ちを新たに日々精進して まいります。

下期職員全体研修を開催





3月16日(水)、下期の職員全体研修を開催しま

研修では、各委員会それぞれで作成した資料を もとに、取組みを発表しました。

事故防止委員会では、職員が救急時の対応をシ ミュレーション。また、腰痛予防対策委員会では、 スライディングボードでの移乗方法を、職員間でア ドバイスを送りながら再確認し、理解を深めました。 有磯苑では、定期的に研修を行い、介護の質の 向上に努めています。

富山県知事より感謝状を拝受



この度、富山県消防団員活動支援協力事業所と して、有磯苑が、富山県知事より表彰を受けました。 消防団のよき理解者として団員の活動に深い理 解を示し、また、安全・安心な県づくりに大きく寄与 した功績が認められたものであります。

今後も、消防団活動への積極的な参加を推進し、 地域貢献に努めます。

食中毒の予防に努めましょう

食中毒は気温が高くなり始め、湿度も高く なる夏場(6~8月)に多く発生します。細菌の 多くは室温(約20℃)で活発に増殖し始め、 人間や動物の体温ぐらいの温度で増殖のスピ 一ドが最も速くなります。

『食中毒予防の三原則』に従い、 食品を扱う際は次のことを心がけま しょう。

食中毒予防の三原則

- ① 付けない(菌を他の食品に付着させない)
 - ➡ 手指の消毒、調理器具をしつかり洗う
- ② **増やさない**(菌が増殖する環境に置かない) ➡ 食品は低温で保存し、早めに消費する
- ③ やっつける(殺菌・消毒して死滅させる)
 - ➡ 加熱処理を充分に行う